

**BOSE**<sup>®</sup>

 Lifestyle<sup>®</sup> SoundTouch<sup>®</sup> 535/525/235/135  
entertainment systems



②操作ガイド(日本語)

# 規制に関する情報

①設置ガイドの安全上の留意項目を参照してください。このガイドに記載された内容をよくお読みください。また、必要なときにすぐご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

## Important USA and Canada compliance information

- This device complies with part 15 of the FCC rules and Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- This device complies with FCC and Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for general population.
- This device must not be co-located or be operating in conjunction with any other antennas or transmitters.

### For SoundTouch Wireless Adapter:

- This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 8 in. (20 cm) between this device and your body.

## CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

## Information about products that generate electrical noise

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

## Lifestyle® SoundTouch® 535および525 home entertainment systemにのみ適用



DTSの特許については、<http://patents.dts.com>をご覧ください。この製品はDTS Licensing Limitedのライセンスに基づいて製造されています。DTS、DTSの記号、およびDTSと記号を組み合わせたロゴはDTS, Inc.の登録商標です。また、DTS Digital SurroundはDTS, Inc.の商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

Blu-Ray Disc®およびBlu-rayはBlu-ray Disc Associationの商標です。



この製品はDolby Laboratoriesのライセンスに基づいて製造されています。DolbyおよびダブルDマークはDolby Laboratoriesの商標です。

この製品は、Universal Electronics Inc.のライセンスに基づき、UEI Technology™を使用して設計されています。©UEI 2000-2015.

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIのロゴはHDMI Licensing, LLCの米国および他の国々における商標または登録商標です。

この製品はMicrosoftの特定の知的財産権によって保護されています。Microsoftから使用許諾を受けずに、保護対象の技術を使用または配布することは禁じられています。

XboxはMicrosoft Corporationの商標です。

TiVoはTiVo, Inc.またはその関連会社の商標です。

その他の商標は所有権を保持する各社に帰属します。

SoundTouchおよび音符と無線電波を組み合わせたデザインは、米国および他の国々におけるBose Corporationの登録商標です。

Wi-FiはWi-Fi Alliance®の登録商標です。

©2015 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複製、変更、配布、その他の使用は許可されません。

## Lifestyle® SoundTouch® Systemについて

システムの特長.....	6
ハードウェアの機能.....	6
SoundTouch® app.....	6

## リモコン

リモコンの使用.....	7
機能ボタン.....	8
ディスプレイ.....	8
バックライトボタン.....	8
ディスプレイの明るさを調整するには.....	8
MORE ボタン.....	9
MORE ボタンの機能.....	9

## システムの起動と終了

システムの電源を入れる.....	11
システムを起動して直接SOURCE リストを表示するには.....	11
システムを起動して直接UNIFY®メニューを表示するには.....	11
テレビの電源を入れる.....	11
システムを終了する.....	11

## SOURCE リストについて

接続機器を選択する.....	12
----------------	----

## テレビを見る

CATV/BS/CS用チューナーを使用する.....	13
テレビ本体に内蔵されたチューナーを使用する.....	13
他の接続機器の操作に戻るには.....	13
テレビのチャンネルを切り替える.....	13

## SoundTouch®の使用

SoundTouch®を使用する.....	14
SoundTouch® appを使用する.....	14
SoundTouch®ソースを使用する.....	14
困ったときは.....	14

# 目次

---

## Bluetooth®

Bluetooth®ワイヤレステクノロジーを使用する .....	15
Bluetooth機器を使用する .....	15

## ラジオの使用

ラジオを選択する .....	16
放送局を選局する .....	16
プリセット局を設定する .....	16
プリセット局を呼び出す .....	16
プリセット局を削除する .....	16
ラジオチューナーのその他の設定 .....	16

## その他の接続機器の使用

AV機器を操作する .....	17
コンソールの前面入力を使用する .....	17
前面USB入力 .....	17
前面アナログ音声/映像(A/V)入力 .....	17
前面HDMI入力 .....	17

## システムオプションを変更する

[OPTIONS]メニューの使用 .....	18
[OPTIONS]メニュー .....	18

## システム設定の変更

UNIFY®について .....	21
UNIFYメニューについて .....	21
画面モードを変更する .....	22

## システムのステータスインジケーター

コンソール .....	23
Lifestyle® SoundTouch® 135 system .....	24
サウンドバー .....	24
Acoustimass®モジュール .....	24

## お手入れについて

故障かな?と思ったら .....	25
システムをリセットする .....	28
リモコンとコンソールをペアリングする .....	28
ソフトウェアの更新を実施する .....	28
リモコンの電池を交換する .....	29

お手入れについて .....	30
お問い合わせ先 .....	30
保証 .....	30
仕様 .....	30
Licensing information .....	31
<b>付録: リモコンによる接続機器の操作について</b>	
機能の詳細 .....	32

# Lifestyle® SoundTouch® Systemについて

Lifestyle® SoundTouch® entertainment systemは、Bose®ならではの優れた音質で、ビデオやSoundTouch®、Bluetooth®オーディオなどをお楽しみいただけるシステムです。お部屋のどんな場所でも、ホームWi-Fi®ネットワークによるワイヤレス接続を通じて、クリアなサウンドの音楽をストリーミング再生できます。SoundTouch®を使用すると、インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリなどをストリーミング配信できます。

セットアップ手順については、システムのセットアップガイドをご覧ください。

## システムの特長

- ナビゲーションシステムUNIFY®により、機器を簡単に接続できます。
- ADAPTIQ®自動音場補正システムにより、最適な音質に調整できます。
- インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリなどをワイヤレスで利用できます。
- お気に入りの音楽を自由にプリセットして、簡単にストリーミング再生できます。
- スマートフォンやタブレットからワイヤレスをセットアップできます。
- 自宅のWi-Fiネットワークにすぐに接続できます。
- Bluetooth対応機器から音楽をストリーミング再生できます(15ページを参照)。
- 無料のSoundTouch® appをコンピューターやスマートフォン、タブレットにインストールできます。
- 接続機器をいつでも簡単に追加して、自宅のどの部屋でも再生できます。
- さまざまな種類のBoseオーディオシステムに対応しているので、再生環境に合わせた機器を選択できます。

## ハードウェアの機能

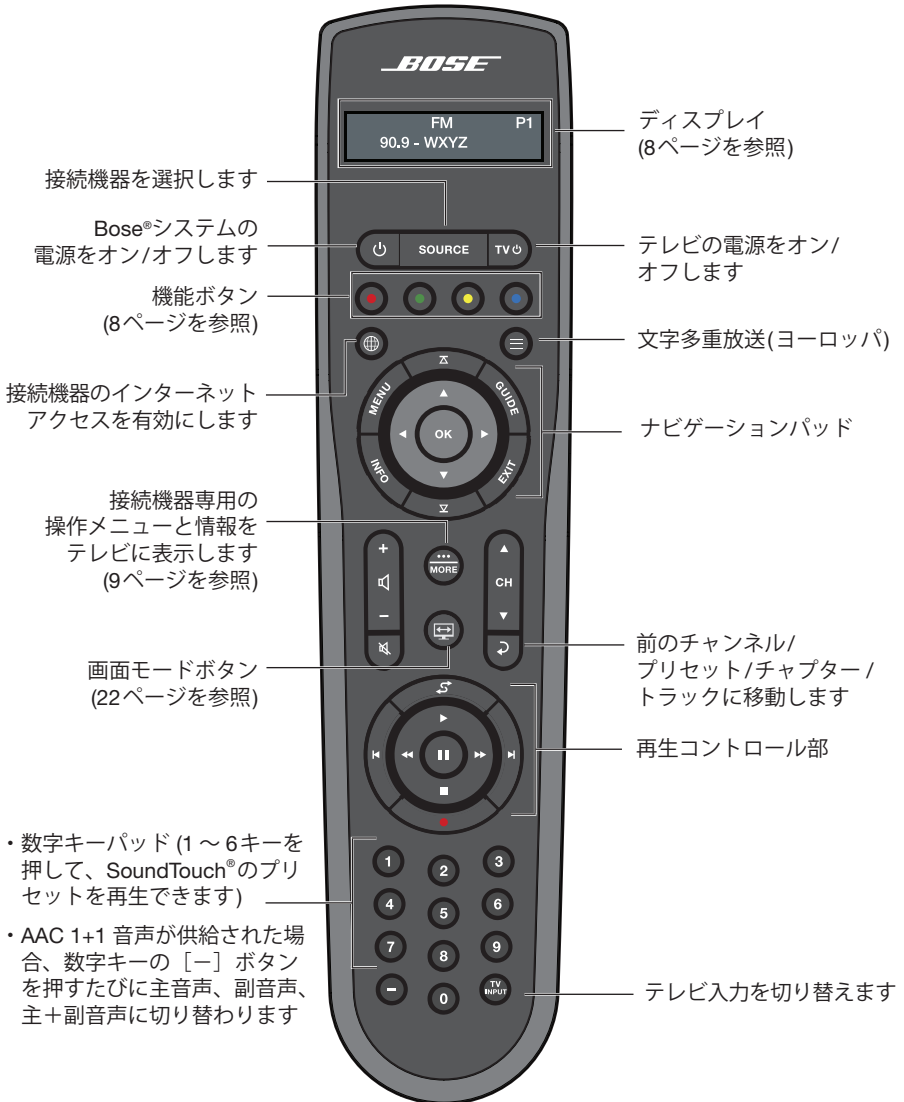
- SoundTouch® series IIワイヤレスアダプターにより、SoundTouch®およびBluetoothワイヤレステクノロジーを利用できます。
- Ethernet端子を使用すれば、有線でもネットワークに接続できます。
- 3D映像機能を搭載しています(3D対応テレビおよび機器が必要)。
- RF(電波式)リモコンが付属しています。
- HDMI™接続により簡単にセットアップでき、接続した機器から高音質のオーディオを再生できます。
- ビデオアップスケーリング機能を搭載しています(最大1,080p)。
- USBドライブに保存された写真を表示できます。
- AM/FMラジオが装備されています。

## SoundTouch® app

- スマートフォン、タブレット、コンピューターなどからSoundTouch®ソースをセットアップして操作できます。
- SoundTouch® appを使用して、お気に入りの音楽を簡単にプリセットに登録できます。
- インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリを利用できます。
- Bluetooth対応機器をペアリングして接続し、音楽を再生できます。
- SoundTouch®システム設定を管理できます。

## リモコンの使用

このRFリモコンは、コンソールに向けて操作しなくても、室内のどこからでもコンソールを操作することができます。



# リモコン

## 機能ボタン

リモコンの赤、緑、黄、青の各ボタンは、CATV/BS/CSチューナーや文字多重放送のカラーボタンの機能に対応しています。

- CATV/BS/CSチューナーの機能については、チューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 文字多重放送では、画面のページ番号、見出し、ショートカットなど、カラーボタンで操作できる機能に対応しています。

## ディスプレイ

操作およびシステムの状態に関する情報が表示されます。

### 表示例:

接続機器に関する情報

CATVチューナー

音量

CATVチューナー  
43

ラジオチューナー

FM P1  
90.9 - WXYZ90.9

SoundTouch®

SoundTouch  
プリセット

操作メッセージ

数字キーを長押しして  
プリセットを設定

Bluetooth®

BLUETOOTH

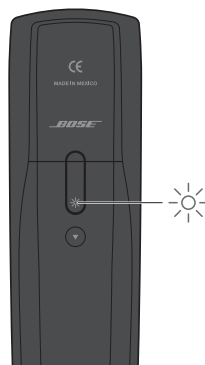
## バックライトボタン

リモコンの裏側にある ☀ ボタンを押すと、リモコンのボタンが数秒間点灯し、ディスプレイが明るく表示されます。

### ディスプレイの明るさを調整するには:


1. ☀ ボタンと[OK]ボタンを同時に5秒間長押しします。
2. ▲ または ▼ ボタンを押して、[Brightness] (明るさ) または [Contrast] (コントラスト) を選択します。
3. ◀ または ▶ ボタンを押して、明るさまたはコントラストを調整します。
4. [OK]ボタンまたは ☀ ボタンを押すと、通常のコ操作に戻ります。

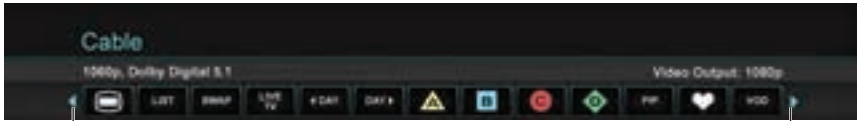
**注記:** AMまたはFMラジオを選択している場合は、ラジオのプリセット局を誤って消去しないように、他の入力ソースに切り替えてください。






## MORE ボタン

 ボタンを押すと、テレビ画面に、現在接続されている外部機器に関するボタンが表示されます。



表示されていないボタンが左にあります

表示されていないボタンが右にあります

1.  ボタンを押します。
2. ◀ または ▶ ボタンを押して、選択する機能をハイライト表示します。
3. [OK] ボタンを押します。

## MORE ボタンの機能

一部の機器では使用できないボタンもあります。



[電源] 機器の電源をオン/オフします。



[ライブテレビ] テレビを放送中の番組に切り替えます。



[お気に入り] お気に入りチャンネルのリストを表示します。一部の音楽サービスでは、曲に「Thumbs Up」マークを付けるために使用します。



[操作切替] DVD付きビデオデッキのDVD⇄ビデオ間の切替など、複合機の操作対象メディアの切替を行います。



[次の日] 番組表のページを次の日に移動します。



[ホーム] 機器の「ホーム」画面に移動します。



[前の日] 番組表のページを前の日に移動します。



[リピート] 選択している機器のリピート機能を選択します。



[録画リスト] 録画した番組のプレイリストを表示します。



マルチチューナー内蔵機器のチューナーを切り替えます。



[PIP] 二画面モードのオン/オフを切り替えます。



[TV/ラジオ切替] テレビとラジオを選択できるCATV/BS/CS用チューナーで切替を行います。



[VOD] ビデオオンデマンドを選択します。



マルチチューナー内蔵機器のチューナーを切り替えます。



[チャンネル番号] 3桁のチャンネル番号を入力します。



[OPTIONS] オプションメニューを表示します(18ページを参照)。



CATV/BS/CS用チューナーのシステムメニューを表示します。



Blu-ray Disc™プレーヤーのトップメニュー(またはタイトルメニュー)を表示します。

# リモコン

---



番組表の双方向操作機能A、B、C、Dを実行します。



Xbox®の機能を実行します。



[データ] デジタルテレビなどのデータ放送画面を表示します。



PlayStation®の機能を実行します。



デジタルテレビなどのデータ放送画面を表示します(日本国内では使用しません)。



TiVo®プログラムなどのコンテンツに評価を付けます。



Blu-ray Disc™プレーヤーやCATV/BS/CS用チューナーなどの「設定」機能を実行します。



Bluetooth®ペアリングリストを消去します。

## システムの電源を入れる

---

リモコンまたはコンソールの電源(  )ボタンを押します。

コンソールのシステムインジケータの点滅が緑の点灯に変わり、システムが使用可能な状態になります。

**注記:** 電源オフの状態では、システムは節電モードで電力消費量が低く抑えられています。そのため、起動には数秒かかる場合があります。

### システムを起動して直接SOURCEリストを表示するには:

リモコンまたはコンソールの[SOURCE]ボタンを押します。

### システムを起動して直接UNIFY®メニューを表示するには:

コンソールの[Setup]ボタンを押します。

## テレビの電源を入れる


---

 ボタンを押します。

**注記:** UNIFY®メニューに沿ったリモコンの設定が完了していない場合は、テレビのリモコンを使用してください。

## システムを終了する

---

リモコンまたはコンソールの  ボタンを押します。

システムは数秒後に終了します。

**注記:** [OPTIONS]メニューの設定により、システムの電源がオフのときに接続された外部機器の電源操作をリモコンで行うことも可能です。この場合、システムは自動終了せず、画面に表示される「電源メニュー」で接続機器やコンソールの電源操作を行います。

# SOURCE リストについて

## 接続機器を選択する

接続機器の選択は、[SOURCE] リストから行います。

1. リモコンの **SOURCE** ボタンを押して、接続機器のリストを表示します。



表示されていない機器があります。

表示されていない機器があります。

2. **SOURCE** ボタンを押すと、ハイライト部分がリストの下に移動します。
  - ▲ または ▼ ボタンを押して、機器の選択を移動することもできます。
  - 名前が付いていない機器は、[入力1 (HDMI)]のように表示されます。
3. [OK] ボタンを押します。

**注記:** UNIFY®テクノロジーは、Bose®リモコンで各接続機器を操作できるように、システムを設定することができます。Bose リモコンで操作できない機器がある場合は、「故障かな?と思ったら」(25ページ)をご参照ください。

## スクリーンセーバーについて

オーディオ機器を選択すると、画面の焼き付き防止のため、自動的にスクリーンセーバーモードに移行します。Bose リモコンのボタンをどれか押すと、画面表示が元に戻ります。スクリーンセーバーを無効にする方法は、「[OPTIONS]メニュー」(18ページ)を参照してください。

## CATV/BS/CS用チューナーを使用する

テレビ本体に内蔵されたチューナーではなく、CATV/BS/CS用チューナーを使用してテレビ番組を見ることもできます。テレビに接続されたCATV/BS/CS用チューナーはSOURCEリストに表示されます。

1. **SOURCE** ボタンを押して、テレビ番組を受信する機器を選択します。
2. テレビのチャンネルを合わせます。「テレビのチャンネルを切り替える」をご覧ください。

## テレビ本体に内蔵されたチューナーを使用する

テレビ内蔵のチューナーを使用して番組を見るには、次の操作を行います。

1. **SOURCE** ボタンを押して、[テレビ]を選択します。
2. **TV INPUT** ボタンを押して、テレビの内蔵チューナーを選択します。
3. テレビのチャンネルを合わせます。「テレビのチャンネルを切り替える」をご覧ください。

### 他の接続機器の操作に戻るには：

1. **TV INPUT** ボタンを押して、入力をBose®システムに切り替えます。
2. **SOURCE** ボタンを押します。
3. ソースを選択します。

## テレビのチャンネルを切り替える

テレビのチャンネルは、次のいずれかの方法で切り替えられます。



数字キーでチャンネル番号を入力して、**[OK]**ボタンを押します。ハイフンやピリオドを入力するには、**[-]**ボタンを使用します。



チャンネル上/下ボタンの **▲** または **▼** ボタンを使用して、チャンネルを変更します。

前に選択していたチャンネルに戻るには、**[↶]** ボタンを押します。



**[GUIDE]** ボタンを押します。ナビゲーションボタンとページ送りボタンを使用し、**[OK]** ボタンを押して番組表からチャンネルを選択します。

**注記：** テレビの操作を付属のBoseリモコンで行う場合は、リモコンをテレビのリモコン受光部に向けて操作してください。テレビのリモコン受光部については、テレビの取扱説明書をご参照ください。

# SoundTouch®の使用

## SoundTouch®を使用する

SoundTouch®には、SoundTouch® appまたはシステムのSOURCEリストからアクセスできます。

### SoundTouch® appを使用する

SoundTouch® appは、SoundTouch®のすべての機能を操作できるソフトウェアで、スマートフォンやタブレット、コンピューターなどからSoundTouch®をセットアップして操作できます。このアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどでSoundTouch® systemの機能を遠隔操作できます。

- お気に入りの音楽を簡単にプリセットに登録できます。
- インターネットラジオ、音楽サービス、コンピューターの音楽ライブラリを利用できます。
- システム設定を管理できます。

### SoundTouch®ソースを使用する

SoundTouch®ソースを使用して、SoundTouch®の機能の一部を操作できます。SoundTouch®をセットアップしたら、SOURCEリストからSoundTouch®を選択します。

リモコンでSoundTouch®ソースにアクセスして、システムの次のような機能を操作できます。

- プリセットを設定し、設定したソースを再生できます。
- 最近再生したソースを再生できます。
- [再生中]パネルにアーティスト情報を表示できます。
- 音楽の再生に関する操作を行えます(再生、一時停止、停止、次のトラックへのスキップなど)。
- [NOW PLAYING]パネルに再生中のコンテンツのソース情報を表示できます。

### 困ったときは

#### SoundTouch.com

オーナーサポートセンターにアクセスできます。このサイトには、オーナーズマニュアルや製品に関する記事、ヒント、チュートリアル、ビデオライブラリなどが用意されており、オーナー同士で質問を投稿したり回答したりできるコミュニティがあります。

Webブラウザを開いて、次のURLにアクセスします: SoundTouch.com

### アプリのヘルプ

SoundTouch®の使用に関するヘルプを提供します。

1. お使いの機器で、 を選択してアプリを起動します。
2. [EXPLORE] > [ヘルプ]の順に選択します。

**注記:** SoundTouch®の使用方法を確認するには、SoundTouch.comからSoundTouch® series IIワイヤレスアダプターのオーナーズガイドをダウンロードしてください。

## Bluetooth®ワイヤレステクノロジーを使用する

Bluetooth®ワイヤレステクノロジーにより、Bluetooth対応のスマートフォン、タブレット、コンピューター、その他のオーディオ機器の音楽をSoundTouch™システムでストリーミング再生できます。Bluetoothワイヤレステクノロジーには、SoundTouch® appまたはシステムのSOURCEリストからアクセスできます。

**注記:** Bluetoothワイヤレステクノロジーの使用方法を確認するには、SoundTouch.comからSoundTouch® series IIワイヤレスアダプターのオーナーズガイドをダウンロードしてください。

### Bluetooth機器を使用する

SOURCEリストからBluetoothを選択します。

リモコンを使用して、システムの次のようなBluetooth機能を操作できます。

- Bluetooth対応機器をペアリングして接続します。
- [再生中]パネルにアーティスト情報を表示できます。
- 音楽の再生に関する操作を行えます(再生、一時停止、停止、次のトラックへのスキップなど)。
- ペアリングリストを消去できます。

# ラジオの使用

## ラジオを選択する

1. **SOURCE** ボタンを押します。
2. SOURCE リストから **[FM]** または **[AM]** を選択します。

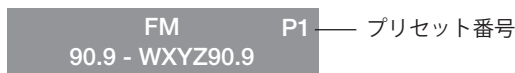
## 放送局を選局する

- **▶** または **◀** ボタンを押して、周波数を上下に移動します。
- **▶▶** または **◀◀** ボタンを押して、前後の周波数で電波の強い局を探します。

## プリセット局を設定する

内蔵ラジオチューナーには、FM 25局とAM 25局をプリセット局として保存できます。

1. 放送局を選局します。
2. プリセット1～9に登録する場合は、登録したい番号の数字キーを長押しします。プリセット10～25については、**[OK]** ボタンを長押しすることにより、空いているプリセット番号に順に登録されます。



## プリセット局を呼び出す



▲ または ▼ ボタンを押して、プリセットを前後に移動します。



数字キー 1～9 を押して、プリセット番号を呼び出します。

## プリセット局を削除する

1. 削除するプリセット局を選局します。
2. プリセット番号がリモコンのディスプレイから消えるまで、**[OK]** ボタンを長押しします。

## ラジオチューナーのその他の設定

1. **MORE** ボタンを押して、**[OPTION]** を選択します。
2. 可能な操作については、「**[OPTIONS]**メニュー」(18ページ)をご覧ください。



### AV機器を操作する

既にUNIFY®システムに従ってCD、DVD、DVR、Blu-ray Disc™プレーヤーなどのAV機器を接続してある場合、これらの機器を操作できます。

Bose®リモコンで機器を操作できるように設定している場合、ボタンの機能については「付録: リモコンによる接続機器の操作について」(32ページ)をご覧ください。

### コンソールの前面入力を使用する

コンソールの前面には、アナログ音声/映像入力、USB、HDMI™入力があり、機器を接続すると、SOURCEリストに[AV (前面)]、[USB]、[HDMI (前面)]と表示されます。これらの入力には、デジタルカメラやビデオカメラなどを必要に応じて接続できます。

#### 前面USB入力

Lifestyle® SoundTouch® systemでは、USBドライブに保存された写真ファイル(.jpgまたは.jpeg形式のみ)をスライドショー(自動送り)で表示できます。

[USB]を選択すると、画面左側に上からフォルダーが表示され、フォルダーの下に画像ファイルの一覧が表示されます。フォルダーを選択すると、保存されている写真が表示されます。



可能な操作については、32ページをご覧ください。

#### 前面アナログ音声/映像(A/V)入力

この入力には、コンポジット映像出力とアナログ音声出力(左右)を備えた機器を接続できます。この入力に接続した機器をLifestyle®リモコンで操作することはできません。機器の操作ボタンを使用するか、機器に付属のリモコンを使用してください。



#### 前面HDMI入力

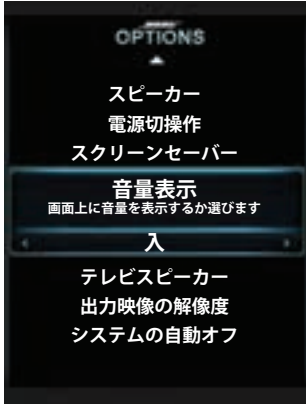
この入力には、HDMI出力を備えた機器を接続できます。この入力に接続した機器をLifestyle®リモコンで操作することはできません。機器の操作ボタンを使用するか、機器に付属のリモコンを使用してください。

# システムオプションを変更する

## [OPTIONS]メニューの使用

[OPTIONS]メニューに表示される項目数は、選択されている機器によって異なります。

1. リモコンの  ボタンを押します。
2.  を選択します。
3. **[OK]** ボタンを押すと、選択している機器の[OPTIONS]メニューが表示されます。



4. ▲ または ▼ ボタンを押して、変更するオプションをハイライト表示します。
5. ◀ または ▶ ボタンを押して、設定を選択します。
6. 選択の完了後、**[EXIT]** ボタンを押して終了します。

## [OPTIONS]メニュー

オプション	選択可能な設定
ソース音声 (Lifestyle® SoundTouch® 535/525 system)	<b>オリジナル:</b> 機器からステレオ音声を受信している場合は、ステレオ音声を再生します <b>モード1 (推奨):</b> (デフォルト) 接続機器から入力される音声・映像に最適なアルゴリズムを用いて、5ch 音声を再生します <b>モード2:</b> モード1と異なる仕様のアルゴリズムを用いて、5ch 音声を再生します <b>エンハンスド モノ:</b> 機器からモノラル音声を受信している場合に、ボーズ独自の音声処理技術で再現したサラウンド音声を再生します
現在の放送局	<b>ステレオ 入:</b> (デフォルト) 現在のFMラジオ局の音声をステレオで再生します <b>ステレオ 切:</b> 現在のFMラジオ局の音声をモノラルに切り替えます (電波の弱い放送局が聴きやすくなります)
RDS	<b>入:</b> (デフォルト) 本機能は日本では使用しません <b>消灯:</b> 本機能は日本では使用しません

# システムオプションの変更

オプション	選択可能な設定
ゲームモード	<p><b>入:</b> ビデオの処理速度を向上し、遅延を抑えます</p> <p><b>切:</b> (デフォルト)標準のパフォーマンスに設定します</p>
音声モード	<p><b>切:</b> 音声モードの調整を行いません</p> <p><b>台詞の強調:</b> (デフォルト)映画の台詞をより聞こえやすくします</p> <p><b>スマートボリューム:</b> 映画の中で音が大きなシーンと静かなシーンの音量差が少なくなるように、自動的に調整します(深夜など、音量設定を小さくした状態で映画鑑賞をしたい場合に便利です)</p>
二重音声	<p><b>主音声:</b> (デフォルト)音声チャンネルのうち、主音声を選びます</p> <p><b>副音声:</b> (デフォルト)音声チャンネルのうち、副音声を選びます</p> <p><b>主+副:</b> 主音声/副音声が同時に聞こえます</p> <p><b>二重音声なし:</b> 二重音声を受信していない場合に自動で選択されます</p>
音量レベル	選択したソースの音量を他のソースよりも高く設定します(0～10)
ソースオーバースキャン(2Dのみ)	<p><b>入:</b> 現在のソース映像に対して、オーバースキャン補正(映像を全体的に拡大し、映像周辺部を画面に表示しない)を適用します</p> <p><b>切:</b> (デフォルト)オーバースキャン補正を適用しません</p> <p><b>注記:</b> 3D機器を再生している場合、オーバースキャン補正は使用できません</p>
低音部補正	低音部の補正を行います: -9～ <b>標準</b> ～+6 (ADAPTiQ®による補正後) -14～ <b>標準</b> ～+14 (ADAPTiQによる補正なし)
高音部補正	高音部の補正を行います: -9～ <b>標準</b> ～+6 (ADAPTiQ®による補正後) -14～ <b>標準</b> ～+14 (ADAPTiQによる補正なし)
2D AVシンク(2Dのみ)	音声の聞こえるタイミングを調整し、2D映像の動きと音声を合わせます: -2～ <b>標準</b> ～+8
3D(3Dのみ)	<p>使用している3Dメガネに合わせて3Dフォーマットを設定します</p> <p><b>自動:</b> (デフォルト)適切な3Dフォーマットを自動で設定します</p> <p><b>サイドバイサイド:</b> サイドバイサイドフォーマットを選択します</p> <p><b>トップアンドボトム:</b> トップアンドボトムフォーマットを選択します</p>
3D AVシンク(3Dのみ)	音声の聞こえるタイミングを調整し、3D映像の動きと音声を合わせます -2～ <b>標準</b> ～+10
電源切操作	<p><b>標準:</b> (デフォルト)電源ボタンを押すと、「Boseシステムの電源を切っています」の画面を表示します</p> <p><b>接続機器電源メニュー:</b> 直接周辺機器の電源を切るための一覧表を表示します</p>
スクリーンセーバー	<p><b>入:</b> (デフォルト)音声のみのソースを再生しているときに、操作をせずに20分経過すると、スクリーンセーバーを表示します</p> <p><b>切:</b> スクリーンセーバーを無効にします</p>

# システムオプションの変更

オプション	選択可能な設定
リアスピーカー (Lifestyle® SoundTouch® 535/525 system)	リアスピーカーの音量バランスを、フロントスピーカーとの対比で調整します (-10 ~ 標準 ~ +6) <b>注記:</b> [スピーカーモード]オプションが[ステレオ (2)]または[フロント (3)]に設定されている場合、この設定はできません
センタースピーカー (Lifestyle® SoundTouch® 535/525 system)	フロントセンタースピーカーの音量バランスを、他のスピーカーとの対比で調整します: -8 ~ 標準 ~ +8 <b>注記:</b> [スピーカーモード]オプションが[ステレオ (2)]に設定されている場合、この設定はできません
スピーカーモード (Lifestyle® SoundTouch® 535/525 system)	<b>ステレオ (2):</b> フロントスピーカーのL、Rのみを有効にします <b>フロント (3):</b> フロントスピーカーのL、R、センターのみを有効にします <b>サラウンド (5):</b> (デフォルト) フロントスピーカーとリアスピーカーをすべて有効にします
音量表示	<b>入:</b> (デフォルト) 音量メーター表示と消音表示をテレビ画面に表示します <b>切:</b> 音量メーター表示と消音表示を画面に表示しません
テレビスピーカー	<b>入:</b> HDMI™音声出力をテレビへ送ります(コンソールにヘッドホンを接続したり、本機のリモコンの消音ボタンや音量ボタンを操作したりしても、テレビスピーカーからの音量は変わりません) <b>切:</b> (デフォルト) HDMI音声出力をLifestyle® SoundTouch® systemのスピーカーへ送ります
出力映像の解像度	テレビに送る映像信号の解像度(標準映像/720p/1080i/1080p)を選択します(接続されたテレビで対応している設定のみがオプションとして表示されます) <b>注記:</b> 3D機器を再生している場合、映像の解像度は常に接続されている3D機器が出力した解像度と同じになります。3D機器を再生している間は解像度を変更できません
システムの自動オフ	<b>有効:</b> (デフォルト) 次の場合にシステムの電源を自動的にオフにします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>システムの操作が4時間以上行われない場合</li> <li>ビデオ機器から音声または映像が15分間再生されない場合、またはオーディオ機器から音声15分間再生されない場合</li> </ul> <b>無効:</b> システムの電源を自動的にオフにしません

## UNIFY®について

ナビゲーションシステムUNIFY®は、画面上の指示を通してシステムのセットアップと設定の手順をご案内します。ケーブルと入力端子を正しく選択し、接続した機器を使用できるようにBose®リモコンをプログラムするための便利な機能です。

初期設定の終了後は、いつでもUNIFY®システムを使用して設定の変更を行えます。


## UNIFYメニューについて

UNIFYメニューをテレビ画面に表示するには、コンソール前面の[Setup]ボタンを押します。リモコンのナビゲーションボタンを使用して機能を選択し、画面に表示される指示に従います。

メニュー項目	可能な操作
初期設定を再開	初期設定を完了していない場合に、UNIFYシステムで最後に行った操作に戻ります。
初期設定を最初からやり直し	初期設定を完了していない場合に、UNIFYシステムの操作を最初からやり直します。
Acoustimass®モジュールへ再接続 (Lifestyle® SoundTouch® 135 systemのみ)	サウンドバーをAcoustimassモジュールに再接続します。
言語	画面表示の言語を選択します。
ADAPTiQ®	ADAPTiQによる音場補正を開始します。ADAPTiQによる補正を行った後でこのメニュー項目を選択すると、ADAPTiQによる補正の有効/無効を切り替えます。
テレビの設定	コンソールにテレビが接続されている場合に、以下の操作を行えます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Boseリモコンでテレビを操作できるように設定します。</li> <li>• リモコンの赤外線(IR)コードを手動で入力します。</li> <li>• テレビの入れ替え手順のサポートをします。</li> <li>• テレビの音声接続の追加、変更、または取り外しのサポートをします。</li> </ul>
接続機器の設定	コンソールの入力1～5に機器が接続されている場合に、以下の操作を行えます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 機器の表示名を変更します。</li> <li>• 本機のリモコンで機器を操作できるように設定し、IR(赤外線)エミッターを追加します。</li> <li>• リモコンの赤外線(IR)コードを手動で入力します。</li> <li>• 機器の設定を削除します。</li> <li>• 接続されている音声/映像ソースの種類を追加/変更します。</li> </ul>
新たな機器の追加	別の機器またはアクセサリをシステムに追加します。
ネットワーク設定	SoundTouch®ワイヤレスアダプターをシステムに接続します。
アップデート	システムソフトウェアを更新します(詳細は28ページを参照)。
学習モード	市販の学習リモコンで本機の操作ができるように設定します。
UNIFYの終了	UNIFYメニューを終了します。

# システム設定の変更

## 画面モードを変更する

 ボタンを押すと、画面モードを選択するメニューが表示されます。このボタンを続けて押して、選択する画面モードをハイライト表示します。

**注記:** 3D映像をご覧の場合は、画面モードを変更できません。



**標準**

オリジナルの映像をそのまま表示します。



**オートワイド**

映像を切り取らずに幅いっぱいに表示します。



**ストレッチ1**

映像を中央から均等に引き伸ばします。



**ストレッチ2**

映像を中央からの距離に比例して引き伸ばします。端に近いほど拡大率が高くなります。



**ズーム**

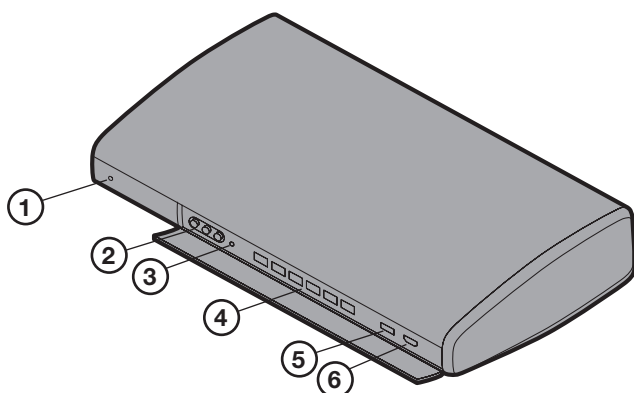
映像を拡大します(▲ または ▼ ボタンを押すと、画面が上下に移動します)。



**グレイバー**

標準サイズ(4:3)の映像の左右に灰色の縦帯を付加して表示します。

## コンソール



### ① システムのステータスインジケータ

消灯	システムがオフです
赤	ネットワークがスタンバイ中です
緑の点滅	システムは起動中です
緑の点灯	システムを使用できます
オレンジ	システムの電源がオフです

### ② 前面アナログAV入力

ビデオカメラなどのAV機器を接続できます。

### ③ ヘッドホン出力

3.5 mmステレオミニプラグ付ヘッドホンを接続できます。

### ④ 操作ボタン



**電源オン/オフ**   
 **SOURCE**   
 ミュート/ミュート解除   
 音量-ボタン   
 音量+ボタン   
 **Setup**  
 外部機器の選択   
 UNIFY®  
 メニュー  
 (21ページ)

### ⑤ 前面USB入力

USBドライブやデジタルカメラなどに保存された写真ファイルの表示と、システムのアップデートに使用します。

### ⑥ 前面HDMI入力

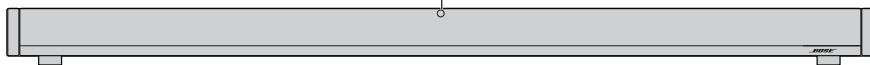
ビデオカメラなどのHDMI機器を接続できます。

# システムのステータスインジケータ

## Lifestyle® SoundTouch® 135 system

### サウンドバー

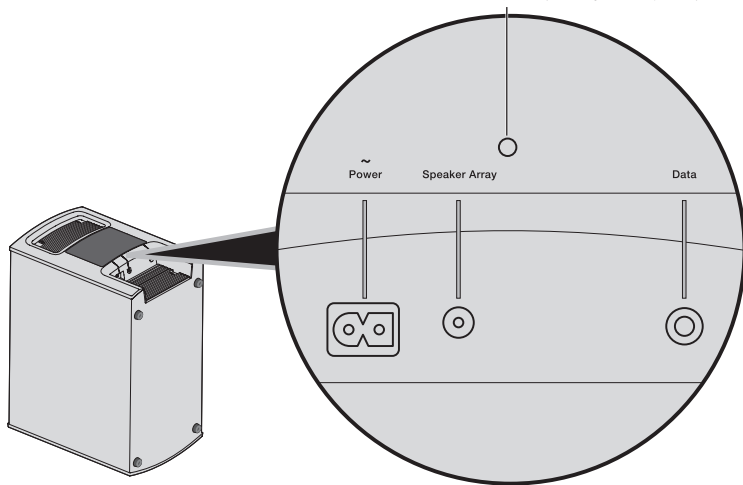
ステータスインジケータ



インジケータの表示	サウンドバーの状態
消灯	Acoustimass®モジュールに接続されています。
オレンジの点滅	Acoustimassモジュールへの接続が解除されています。
オレンジの遅い点滅	Acoustimassモジュールへのワイヤレス接続を行える状態にあります。
赤	システムエラー (カスタマーサービスへお問い合わせください)。

### Acoustimass®モジュール

ステータスインジケータ



インジケータの表示	Acoustimassモジュールの状態
オレンジの点灯	サウンドバーに接続されています。
オレンジの点滅	サウンドバーへの接続が解除されています。
オレンジの遅い点滅	サウンドバーへのワイヤレス接続を行える状態にあります。
赤	システムエラー (カスタマーサービスへお問い合わせください)。




## 故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
Bose®リモコンを初めて使用したとき、システムが応答しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンソールの電源をオンにします。</li> <li>• リモコンに電池が入っていることを確認して、必要に応じて新しい電池に交換してください(29ページを参照)。</li> <li>• システムをリセットします(28ページを参照)。</li> <li>• リモコンのいずれかのボタンを押して、コンソールのステータスインジケーターを確認します。ボタンを押すたびにインジケーターが点滅します。点滅しない場合は、「リモコンとコンソールをペアリングする」(28ページ)をご覧ください。</li> </ul>
初期設定で接続した機器をBose®リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 機器を再セットアップしてください。コンソールの[Setup]ボタンを押し、接続した機器の設定(リモコンの設定)を選択して、画面に表示される手順に従って機器を再セットアップします。</li> <li>• システムソフトウェアのアップデートが必要な場合があります(28ページを参照)。</li> </ul>
最適なインターフェイスで映像機器を接続したい	コンソールの[Setup]ボタンを押して、その機器の設定オプション(接続の変更)を選択し、画面に表示される手順に従ってください。
システムがまったく動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システムのすべてのコンポーネントを電源に接続します。</li> <li>• SOURCEリストから接続機器を選択します。</li> <li>• システムをリセットします(28ページを参照)。</li> </ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システムのすべてのコンポーネントを電源に接続します。</li> <li>• 音量を上げます。</li> <li>• ミュートボタンを押して、システムが消音状態でないことを確認します。</li> <li>• コンソールの入力接続をチェックし、機器を正しく選択していることを確認します。</li> <li>• コンソールの[Audio Out]端子(Bose link端子ではない)に音声入力ケーブルをしっかりと接続し、ケーブルの反対側をAcoustimassモジュールの[Media Center]端子にしっかりと接続します。</li> <li>• (Lifestyle® SoundTouch® 135 systemのみ)コンソールの[Audio Out]端子(Bose link端子ではない)に音声入力ケーブルをしっかりと接続し、ケーブルの反対側をサウンドバーの[Audio In]端子にしっかりと接続します。</li> <li>• (Lifestyle® SoundTouch® 135 systemのみ)無線ルーター、コードレス電話、テレビ、電子レンジなど、干渉が発生する可能性のある機器からシステムを離します。</li> <li>• ラジオを聴く場合は、FM用とAM用のアンテナを接続します。</li> <li>• システムをリセットします(28ページを参照)。</li> </ul>
音質が変化し、サウンドバーのステータスインジケーターがオレンジで点滅している(Lifestyle® SoundTouch® 135 systemのみ)	コンソールの[Setup]ボタンを押して、 <b>[Acoustimassモジュールへ再接続]</b> メニュー項目を選択します。画面に表示される手順に従ってください。
テレビがリモコン操作に反応しない(Lifestyle® SoundTouch® 135 systemのみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テレビの赤外線(IR)受光部がサウンドバーに隠れていないことを確認します。</li> <li>• テレビの赤外線(IR)受光部の位置を確認するには、テレビの取扱説明書をご覧ください。</li> </ul>

# お手入れについて



トラブル	対処方法
低音が途切れる (Lifestyle® SoundTouch® 135 system)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Acoustimass®モジュールのステータスインジケータがオレンジ色に点灯していることを確認します(24ページを参照)。</li> <li>● サウンドバーのステータスインジケータがオレンジ色に点滅する場合:               <ul style="list-style-type: none"> <li>- Acoustimassモジュールを電源に接続します(ステータスインジケータがオレンジに点灯します)。</li> <li>- コンソールの[Setup]ボタンを押し、[Acoustimassモジュールへ再接続]を選択します。画面に表示される手順に従ってください。</li> <li>- 無線ルーター、コードレス電話、テレビ、電子レンジなど、干渉が発生する可能性のある機器からシステムを離します。</li> </ul> </li> </ul>
静電気などが原因でブーンという大きな雑音やノイズが入る	他の電気製品などから電氣的な干渉が発生していないか、ご確認ください。
ラジオが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナを接続します。</li> <li>● AMアンテナをコンソールとAcoustimassモジュールから50 cm以上離します。</li> <li>● アンテナの位置を調整します。</li> <li>● AMアンテナが垂直に立っていることを確認します。</li> <li>● コンソール、テレビ、その他の電気製品からアンテナを離します。</li> <li>● 別の放送局の受信をお試しください。</li> </ul>
FMラジオの音声が歪む	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナの位置を調整します。</li> <li>● FMアンテナをいっぱいまで伸ばします。</li> </ul>
3D画像の番組の画面が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3Dメガネに電源が必要な場合は、電源がオンになっていることを確認します。</li> <li>● 3D映像機器の設定を変えてみます。</li> <li>● テレビの赤外線(IR)受光部がサウンドバーに隠れていないことを確認します。</li> </ul>
音声が歪む	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声入力ケーブルに傷などがなく、正しく接続されていることを確認します。</li> <li>● コンソールに接続されている外部機器の音量を下げてください。</li> <li>● (Lifestyle® SoundTouch® 135 system)システムから保護フィルムをすべて剥がします。</li> </ul>
接続された機器からの音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接続を確認します。</li> <li>● 音声用の同軸ケーブルと光ケーブルの両方を同じ機器の入力端子に接続していないか確認します。</li> <li>● 機器の電源をオンにします。</li> <li>● 機器に付属の取扱説明書を参照してください。</li> </ul>
音声が聞こえるが、テレビ画面に映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビの映像入力を選択を確認し、正しい映像機器が選択されていることを確認します。</li> <li>● 映像ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。</li> </ul>
接続された機器をリモコンで正しく操作できない	コンソールに付属のIR(赤外線)エミッターを接続します。接続の方法については、コンソールの[Setup]ボタンを押し、各機器の設定オプション(リモコンの設定)を選択し、画面に表示される手順に従ってください。
同軸デジタル音声入力で音声が断続的に途切れる	同軸デジタル音声接続に使用しているケーブルをご確認ください。ケーブルの品質が音身に影響を与える場合があります。

トラブル	対処方法
ネットワークのセットアップを完了できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システムを電源に接続します。</li> <li>• 正しいネットワーク名を選択して、パスワードを入力します。</li> <li>• 機器とSoundTouch®システムを同じWi-Fi®ネットワークに接続します。</li> <li>• ワイヤレスアダプターがルーターの通信範囲内にあることを確認します。</li> <li>• セットアップに使用する機器(携帯端末やコンピューター)のWi-Fi機能を有効にします。</li> <li>• 開いている他のアプリケーションを終了します。</li> <li>• セットアップにコンピューターを使用している場合は、ファイアウォールの設定をチェックして、SoundTouch® appとSoundTouch®ミュージクサーバーが許可されるプログラムであることを確認します。</li> <li>• www.SoundTouch.comにアクセスしてインターネット接続をテストします。</li> <li>• 携帯端末またはコンピューターとルーターを再起動します。</li> <li>• アプリをアンインストールし、システムを出荷時の設定に戻してから、セットアップをやり直します。</li> <li>• ネットワーク名が非表示に設定されている場合は、非表示の設定を解除してからセットアップを完了します。</li> <li>• SoundTouch®ワイヤレスアダプターをコンソールのBose link端子に差し込みます。</li> <li>• ワイヤレスアダプターとコンソールにUSBケーブルを接続します。システムが正しく機能するには、USBケーブルを接続したままにする必要があります。</li> </ul>
ネットワークに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ネットワークを変更した場合や、システムを別のネットワークに接続する場合は、アプリのヘルプを参照してください。</li> <li>• Ethernetケーブルを使用してネットワークに接続します。</li> </ul>
SOURCEリストに「SoundTouch®」または「Bluetooth®」が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンソールをアップデートします。</li> <li>• Bose linkケーブルがワイヤレスアダプターとコンソールにしっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>• USBケーブルがワイヤレスアダプターとコンソールにしっかりと接続されていることを確認します。</li> <li>• UNIFYメニューで「ネットワーク設定」の手順を完了します。Lifestyle® SoundTouch®セットアップガイドをご覧ください。</li> </ul>
Bluetooth対応機器の音楽を再生できない	<p>システムでの操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• SoundTouch®のセットアップを行ってから、すべてのシステムで更新を実行します。</li> <li>• Bluetoothソース画面から機器をペアリングします。</li> <li>• SoundTouch® appを使用して、システムのペアリングリストを消去します。             <ul style="list-style-type: none"> <li>- Bluetoothソースを選択して、リモコンの  ボタンを押します。</li> <li>- [リストの消去]を選択します。</li> </ul> </li> <li>• 別の機器をペアリングしてみてください。</li> </ul> <p>モバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Bluetooth機能を無効にしてから、再度有効にします。</li> <li>• Bluetoothメニューからシステムを削除します。もう一度ペアリングします。</li> <li>• Bluetooth対応機器の取扱説明書をご参照ください。</li> <li>• 「音が出ない」をご覧ください。</li> </ul>

# お手入れについて

---


## システムをリセットする

1. コンソールの電源ボタン  を、システムステータスインジケーターが赤に変わるまでおよそ5秒間長押しします。
2. コンソールの電源ボタン  から指を放すと、システムが再起動します。システムの電源がオンになると、ステータスインジケーターが緑に点灯します。

**注記:** リセット後もシステムがリモコンに反応しない場合は、リモコンとコンソールのペアリングを行います。

## リモコンとコンソールをペアリングする

リモコンを交換した場合や、トラブルシューティングの際に、この手順を実行する必要があります。

1. システムの電源をオンにします。
2. リモコンを持ち、コンソールに近付けます。
3. コンソールの  ボタンを押しながら、同時にリモコンの[OK]ボタンを5秒間押し続けます。  
ペアリングが完了すると、システムステータスインジケーターが点滅します。
4. リモコンのいずれかのボタンを押すたびに、コンソールのシステムステータスインジケーターが点滅することを確認します。

## ソフトウェアの更新を実施する

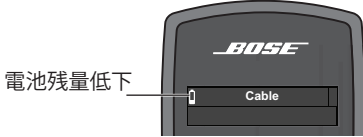
システムを手動で更新するには、Bose® Web サイトからソフトウェアをダウンロードして、システムに付属のUSBドライブに保存します。

1. コンソールの[Setup]ボタンを押して、UNIFY®メニューを表示します。
2. [アップデート]を選択します。
3. 画面に表示される手順に従ってください。

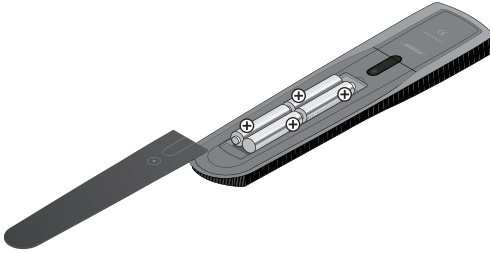
**注記:** システムソフトウェアを更新する際は、Boseリモコンの更新も行われるように、リモコンをコンソールの前面そばに置いてください。

## リモコンの電池を交換する

リモコンの使用範囲が著しく狭くなったり、反応が悪くなったりした場合、またはディスプレイの電池残量表示が低下している場合は、電池を4本とも交換します。



1. リモコンの裏側にある電池カバーをスライドして開きます。
2. 単三形アルカリ乾電池4本を入れます。電池ケースに表示されている+と-の向きと、乾電池の+と-の向きを正しく合わせてください。



3. 電池カバーをスライドして元に戻します。

# お手入れについて

---

## お手入れについて

---

外装は柔らかい布でから拭きしてください。スピーカーグリルには弱いパワーで掃除機をかけてもかまいません。

- 溶剤、化学薬品、スプレーなどを使用しないでください。
- 開口部から液体や異物が入らないようにしてください。

## お問い合わせ先

---

トラブル解決のための詳細情報は、以下の方法で入手できます。

- SoundTouch.com にアクセスします。
- カスタマーサービスへお問い合わせください。専用ナビダイヤル 0570-080-021

## 保証

---

製品保証の詳細は (<http://bose.co.jp/rep>) をご覧ください。製品のご登録をお願いいたします。登録は、<http://global.Bose.com/register> から簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

本製品の保証内容は、オーストラリアおよびニュージーランドでは適用されません。オーストラリアおよびニュージーランドでの保証の詳細については、弊社Webサイト ([www.bose.com.au/warranty](http://www.bose.com.au/warranty) または [www.bose.co.nz/warranty](http://www.bose.co.nz/warranty)) をご覧ください。

## 仕様

---

### リモコン

周波数: 2.4 GHz

使用範囲: 10 m

### コンソール用電源アダプターの電源範囲

AC入力: 100 ~ 240V ~ 50/60 Hz, 1.0A

DC出力: 12V --- 35W (最大)

### Acoustimass®モジュール(Lifestyle® SoundTouch® 535、525、および235 system用)

米国/カナダ/日本: 100 ~ 120V ~ 50/60 Hz 350W

その他の国々: 220 ~ 240V ~ 50/60 Hz 350W

デュアル電圧: 100 ~ 120/220 ~ 240V ~ 50/60 Hz 350W

### Acoustimass®モジュール(Lifestyle® SoundTouch® 135 system用)

AC入力: 100 ~ 240V ~ 50/60 Hz 150W

### サウンドバー (Lifestyle® SoundTouch® 135 system用)

AC入力: 100V ~ 240V ~ 50/60 Hz 50W

### ワイヤレス接続(Lifestyle® SoundTouch® 135 system用)

出力: 5 mW @ 2400 ~ 2480 MHz

使用範囲: 6.1 m

## Licensing information

This product contains one or more free or open source software programs originating from third parties and distributed as part of the STLinux software package. Visit [www.stlinux.com/download](http://www.stlinux.com/download) for further details. This free and open source software is subject to the terms of the GNU General Public License, GNU Library/Lesser General Public License, or other different and/or additional copyright licenses, notices, and disclaimers. To understand your rights under these licenses, please refer to the specific terms of the licenses, notices, and disclaimers, which are provided to you in an electronic file, named "licenses.pdf," located within the product's control console. To read this file, you will need a computer with a USB port and a software program that can view .pdf files.

To download "licenses.pdf" from your product's control console:

1. Press and hold the **Setup** button on the front of the control console to display the System Information screen.
2. Insert a USB drive (there should be one included in your system package) into the USB input on the front of the control console.
3. Press the **OK** button on the remote control to copy the file to the USB drive. This download process should be completed within 30 seconds. You may then remove the USB drive.
4. To read the file "licenses.pdf," plug the USB drive into a computer with a USB port, navigate to the USB root directory, and open "licenses.pdf" with a software program that can view .pdf files.

To receive copy of the source code for the open source software programs included in this product, please mail your written request to: A Licensing Manager, Mailstop 6A2, Bose Corporation, The Mountain, Framingham, MA 01701-9168. Bose Corporation will distribute such source code to you on a disc for a charge covering the cost of performing such distribution, such as the cost of media, shipping and handling. All of the above referenced licenses, notices, and disclaimers are reproduced and available with such source code. This offer is valid for a period of three (3) years following the date of distribution of this product by Bose Corporation.

# 付録: リモコンによる接続機器の操作について

## 機能の詳細

AV機器やデジタルカメラなどをリモコンで操作する場合、次のような機能を実行できます。

リモコンのボタン	AV機器	デジタルカメラ/USBドライブ
MENU	機器のメニュー (該当する場合) またはシステムセットアップメニューの表示	上位フォルダーへ移動、またはスライドショーを終了してフォルダー表示へ戻る
GUIDE	Blu-ray Disc プレーヤーのメニューの表示、番組表の表示など	該当なし
INFO	機器に関する情報の表示	該当なし
EXIT	メニューの終了	スライドショーを終了してフォルダー表示へ戻る
▲	上の項目へ移動	上のメニュー項目へ移動 (長押しでスクロール)
▼	下の項目へ移動	下のメニュー項目へ移動 (長押しでスクロール)
◀	左へ移動	上位フォルダーへ移動、またはスライドショーを終了してフォルダー表示へ戻る
▶	右へ移動	選択したフォルダーのスライドショーを表示
OK	項目の選択	下位メニューへ移動、またはスライドショーを表示 (選択されている場合)
△	次のページ、チャンネル、ディスクへ移動	9つ前のファイルへ移動
▽	前のページ、チャンネル、ディスクへ移動	9つ後のファイルへ移動
▶	再生	選択したフォルダーのスライドショーを表示
	一時停止	スライドショーを一時停止
■	停止	スライドショーを終了してフォルダー表示へ戻る
●	録画	該当なし
▶▶	早送り/早送りサーチ	該当なし
◀◀	巻き戻し/巻き戻しサーチ	該当なし
▶	スキップ/チャプター送り	次の画像を表示
◀	リプレイ/チャプター戻し	前の画像を表示
↺	シャッフルモード	該当なし











753275-0010

***BOSE***<sup>®</sup>  
*Better sound through research*<sup>®</sup>

©2015 Bose Corporation, The Mountain,  
Framingham, MA 01701-9168 USA  
AM753275 Rev. 00